

公的年金給付等受給者の 簡易な収入額の申立書 (申請者本人用)

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書兼請求書」と一緒に提出してください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「公的年金給付等受給世帯扶養義務者等の簡易な収入額の申立書」（第6号様式）も併せて提出してください。
- 裏面の③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

① 申請者の前々年（令和2年1月～令和2年12月）の年間収入の内訳を記入してください。													
※ 年間の額を記入してください。													
	金額								円				注意事項
養育費【A】												※ 養育費の支給を受けている場合に記入してください。	
給与収入【B】												※ 給与収入がある場合に記入してください。 ※ 課税証明書などの収入額が分かる書類を提出してください。	
事業収入又は不動産収入【C】												※ 事業収入又は不動産収入がある場合に記入してください。 ※ 帳簿などの収入額が分かる書類を提出してください。	
年金相当収入【D】 (a-b)												※ 「年金収入【a】－児童扶養手当相当額【b】」で計算した額を記入してください。	
年金収入【a】												※ 公的年金収入がある場合に記入してください。 ※ 遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ 年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額が分かる書類を提出してください。	
児童扶養手当相当額【b】												※ 遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認の上、該当する金額を記入してください。	

※ 上記以外の収入については記載不要です。

※ 児童扶養手当相当額早見表（年額）

令和2年12月31日時点での児童数	支給額（年額）	※参考（月額）
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

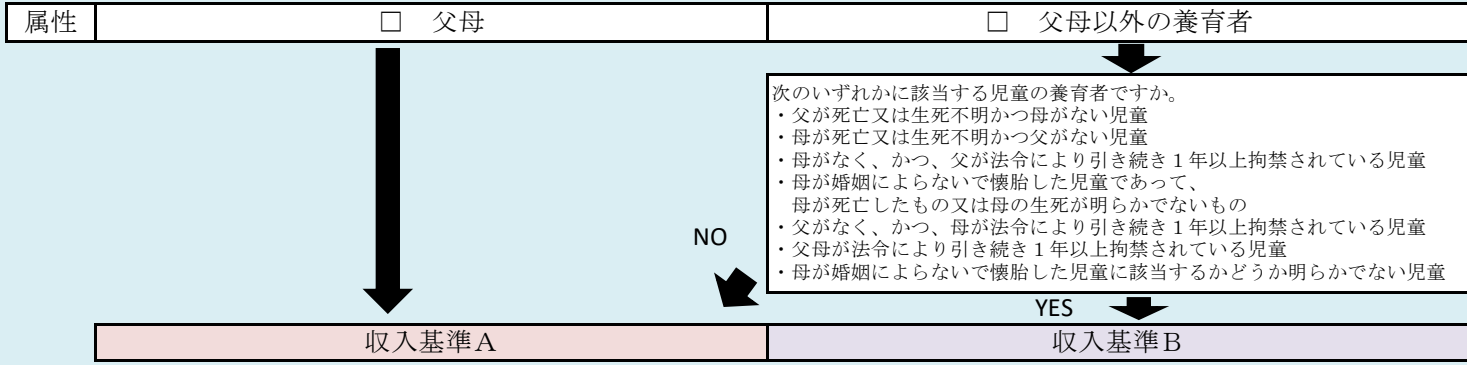
※ 5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円（年額）を加算してください。

② 前々年（令和2年1月～令和2年12月）の年間収入の合計額を記入してください。												
年間収入額 (A+B+C+D)												※ ①【A】～【D】の収入額の合計額を記入してください。

（次ページに続きます。）

③ 要件に該当するか確認してください。

(1) 次のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む。）又は養っている親族以外の児童（令和2年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名を記入してください。【☆】

収入基準Aの方			
	フリガナ	該当する場合は◎又は○	
	氏名	16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)
1			
2			
3			
4			
5			

収入基準Bの方		
	フリガナ	該当する場合は○
	氏名	70歳以上（配偶者以外）の親族
1		
2		
3		
4		
5		

(3) (2) で記入していただいた方の人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※ 6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

※ 6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

(4) 要件に該当するかの計算を行ってください。

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の◎の数×150,000円	円
iii (2) の○の数×100,000円	円
収入基準額 (i + ii + iii)	円
	V
年間収入額 (表面の②)	円

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii)	円
	V
年間収入額 (表面の②)	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※ 【要件】を満たさない場合でも、「公的年金給付等受給者の簡易な所得額の申立書」（第7号様式）の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れ、氏名を記入してください。）

- 【要件】に該当しています。
- 収入額が分かる書類（課税証明書や年金額改定通知書等）を提出しています。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名